



地域学校協働本部だより

令和8年10月16日発行 NO.6

港区立赤羽小学校 校長 中村 美奈子
地域コーディネーター 石川 啓子
地域学校協働本部担当 鷲頭 功学
永富 敬之

イベント盛りだくさんの秋



長雨も去り、さわやかな秋晴れの日が増えてきました。

運動会も間近に迫り、子どもたちは日々練習に励んでいます。壁面装飾には、一生懸命かけっこに取り組む子どもたちの様子を表現しました。鳥や動物たちも応援している姿を添え、運動会に向けて頑張る気持ちを表しています。本番では、これまでの練習の成果を十分に発揮し、一人ひとりが力を出し切ってくれることを期待しています。

また、窓にはハロウィンをテーマにした飾り付けをしました。おばけやクモの巣、かぼちゃなどが集まり、楽しくにぎやかな雰囲気を演出しています。



ハロウィンのお話「トリック・オア・トリート」～今年も玄関のハロウィンを楽しみましょう～

10月31日のハロウィンは、古代ケルト人の祭りに由来するといわれています。古代ケルトでは、この日が一年の終わりにあたり、日本のお盆のように、ご先祖様の霊が家族に会いに現世へ戻ってくる日と考えられていました。

その一方で、ご先祖様だけでなく悪霊や精霊も現世にやって来ると信じられていたため、人々は仮面を身に着けたり、顔を飾ったりして、自分の姿を分からなくすることで身を守ろうとしました。こうした風習が、現在のハロウィンの仮装文化につながったとされています。

ハロウィンでよく聞く「トリック・オア・トリート」は、「お菓子をくれないといたずらするよ」という意味の言葉です。子どもたちは仮装をして家々を訪れ、お菓子をもらいながらハロウィンを楽しみます。

今年も玄関装飾をハロウィン仕様に飾り付けました。おばけやかぼちゃたちが皆さんをお出迎えしています。ぜひご覧いただき、ご家庭でも季節の行事をお楽しみください。

また、三田通り商店街でも10月31日に子どもたちへお菓子を配るなど、地域の皆さんと一緒にハロウィンを楽しむ催しが行われます。

